

# 光星女子準V

【女子決勝】第4クォーターに八学光星高の佐々木彩摘がスリーポイントシュートを決めて67-68とし、1点差まで迫る

27日、つがる市柏総合体育センター



バスケットボール

天皇・皇后杯

青森県選手権

第93回天皇杯・第84回皇后杯全日本バスケットボール選手権1次ラウンド青森県バスケットボール総合選手権2017の決勝が27日行われた。つがる市柏総合体育館で行われた女子決勝では、八学光星高がAIB itsブルー・ガディスに1点差で敗れ、準優勝。五所川原市民体育館で行われた男子決勝は青森大が制し

た。

優勝した2チームは9月16日から北海道釧路市で行われる2次ラウンドに進出する。

【男子】

▽決勝

青森大 80-23 田舎館ク

26

17

22

17

20

18

17

17

【女子】

▽決勝

AIBi 68-8 八学光星

tsブルー 22-67 高

11-22

18-21

17-16

## 社会人相手に肉薄

○：社会人中心の強豪相手に、1点差で惜しくも敗れた八学光星高。主将の駒沢杏は「勝てそうな流れはあった。悔しいが、よくやれた」と胸を張った。

第3クォーター(Q)まで点を取り合う緊迫した展開。耐え切れれば勝てるという雰囲気を持ち込んだが、第4Qにファウルを連発し、「疲れが出て」(駒沢)、失点を重ねた。2年

佐々木彩摘が3点シュートを決めて1点差まで迫ったが、あと一歩及ばなかった。

試合で負けたが、佐々木は「社会人相手に良いプレーができたのは自信になっ

た」と手応えもあった様子。

3年生と一緒にプレーする最後の舞台となる高校選抜優勝大会県予選に向け、「弾みにしたい」と意気込んだ。